

教育・保育給付認定申請書兼入園申請書

備前市教育委員会 教育長 様

次のとおり、施設型給付費等に係る教育・保育給付認定を申請します。併せて、備前市が施設型給付費・地域型保育給付費等の教育・保育給付認定に必要な市町村民税の情報（同一世帯者を含む）及び世帯情報を閲覧すること、また、その情報に基づき決定した利用者負担額について、特定教育・保育施設等に対して提示することに同意します。



住 所	〒 _____			令和 _____ 年 _____ 月 _____ 日
(変更予定)	〒 _____ (R _____ 変更予定)	フリガナ 申請者氏名 (保護者)		

フリガナ			生年月日	性別	手帳所持状況
対象児 氏 名			令和 _____ 年 _____ 月 _____ 日生	☐ 男 ☐ 女	☐ 身体障害者手帳 ☐ 療育手帳 ☐ その他 (_____)
保育希望 の有無	有	保育園等において保育の利用を希望する場合（1号認定との併願を含む）			
	無	こども園（1号認定）の利用を希望する場合（保育園等と併願の場合を除く）			

①世帯の状況、利用を希望する施設等

保護者	父	フリガナ			R7.1.1 現在の住所地	R8.1.1 現在の住所地
		氏 名				
		生年月日	S・H	障がい者手帳等	有 ・ 無	
	母	フリガナ			R7.1.1 現在の住所地	R8.1.1 現在の住所地
		氏 名				
		生年月日	S・H	障がい者手帳等	有 ・ 無	
	連絡先		自宅 _____ - _____	携帯（父） _____ - _____		
			※日中連絡がしやすい番号に“○”をつけてください。		携帯（母） _____ - _____	
	ひとり親世帯	有 ・ 無	生活保護受給	有 ・ 無	(_____ 年 _____ 月 _____ 日保護開始)	
	保育料滞納	有 ・ 無	納付計画 (_____)			
対象児と父母を除く同一住所の世帯員※1	氏名	障がい者手帳等	対象児との続柄	生年月日	勤務先／通学・通園先等	申請時の学年
		有・無		S・H・R . .		
		有・無		S・H・R . .		
		有・無		S・H・R . .		
		有・無		S・H・R . .		
		有・無		S・H・R . .		
		有・無		S・H・R . .		
希望施設※2	第1希望	(園名) _____ (理由) _____				照合1
	第2希望	(園名) _____ (理由) _____				
	第3希望	(園名) _____ (理由) _____				
保育を希望する期間		令和 _____ 年 _____ 月 _____ 日 ~ ☐ 小学校入学まで ☐ 令和 _____ 年 _____ 月 _____ 日まで				照合2

※1 同居所に住んでいる人(世帯分離している人も含む)全員について記入してください。
※2 「希望する施設名」は、1号認定を希望する方は第1希望のみで理由の記入は不要です。2号認定・3号認定を希望する方で希望園が、1園のみの場合、第2・第3希望への記入は不要です。(必ず入園できるとは限りません。)

②対象児の家庭状況

		続柄	同居・別居の別	氏 名	年齢	住所（同居の場合は記入不要）	職業
祖 父 母 の 状 況	父 方	祖父	同居・別居・他				
		祖母	同居・別居・他				
	母 方	祖父	同居・別居・他				
		祖母	同居・別居・他				
子 ど も の 状 況	現在の 保育	1. 家庭でみている 2. 実家に預けている 3. 職場に同行している 4. 施設利用（園名等：..... 利用期間：..... 年..... 月..... 日～..... 年..... 月..... 日） 5. その他（.....）					
	健康 状況	1. 異常なし 2. 通院中（病名：..... 病院：.....） 3. アレルギー体質（対象食品等：.....） 4. 心身の発達の遅れ等（状況：.....） 5. その他特記事項（.....）					

※以下、2号認定・3号認定を希望する方のみ記入してください。

③保育の利用を必要とする理由等

保育希望時間	☐	時 分 ～ 時 分	保育希望曜日	平日（ 月・火・水・木・金 ）・土曜日
	☐	保育短時間（8:30～16:30）		
保育を希望する （家庭での保育 が困難である） 具体的な理由	続柄	必要とする理由		勤務先等
	父	☐ 就労 ☐ 採用/育休復帰 予定（R.....） ☐ 疾病・障がい ☐ 介護等 ☐ 求職活動 ☐ 就学 ☐ その他（.....）		
	母	☐ 就労 ☐ 採用/育休復帰 予定（R.....） ☐ 妊娠・出産 ☐ 疾病・障がい ☐ 介護等 ☐ 求職活動 ☐ 就学 ☐ その他（.....）		

④きょうだいでの入園の希望 ※きょうだいで申し込みをする場合、希望する項目へ☑を記入してください。「A」のみきょうだい加算有。

利用施設	☐ A 同時期に利用できるときは、同じ施設を希望する ↓◆その際の希望施設について、☑をしてください。 ☐ 第1希望園のみ ☐ 第2希望園まで ☐ 第3希望園まで	
	☐ B 同時期に利用できるときは、別々の施設でもよい（入園を優先する）	
	☐ C ひとりだけでも利用できるときは、利用を希望する ↓◆3～5歳児について、いずれかに☑してください。 ☐ 1号認定で入園する ☐ 2号認定で入園する（⑥のいずれかに☑が必要です。）	
	Aに☑した場合：同時期に利用できなければ、きょうだいとも利用できず待機となります。 Bに☑した場合：きょうだいそれぞれの希望順位の高い施設が優先されます。 BまたはCに☑した場合は、「⑥」に記入してください。	

⑤申請書の表面「対象児と父母を除く同一住所の世帯員」に記載された、備前市公立・認可園の受け入れ年齢に到達していない子ども及び受け入れ年齢に到達しているが申請していない子どもの状況を該当欄へ☑してください。

☐ 職場へ連れていく（職場の託児も含む） ☐ 同居以外の親族に預けて仕事をする

☐ 公立・認可園以外の保育を利用する（利用施設.....）

⑥きょうだいのうち、入園できなかった子どもの保育について該当欄へ☑してください。

☐ 職場へ連れていく（職場の託児も含む） ☐ 同居以外の親族に預けて仕事をする

☐ 一時保育を利用する（利用施設.....） ☐ その他（.....）

⑦対象児のきょうだいの状況 ※対象児と別居するきょうだいのみ記入してください。

氏名	続柄	生年月日	生計同一の有無	別居とする事由	住所
		S・H・R.....	有 ・ 無		
		S・H・R.....	有 ・ 無		

□市・施設記入欄 ※以下は記入しないでください。

認定の可否	認定者番号	認定区分等	支給(利用)期間	入所施設(事業者)名
可(令和 年 月 日認定) 否(理由:.....)		☐ 1号 ☐ 2号 ☐ 3号 (□標 □短)	自令和 年 月 日 至令和 年 月 日	

□施設記載欄（施設（事業者）を経由して市に提出する場合） ※以下は記入しないでください。

受付 年月日	令和 年 月 日	施設（事業 者）名	入所契約(内定) の有無	有 [契約・内定（令和 年 月 日契約(内定)）] 無
-----------	----------	--------------	-----------------	--------------------------------

記 入 上 の 注 意

教育・保育給付認定申請書は、保護者が次の点に注意し記入のうえ備前市（施設（事業者））を経由して提出する場合は、入所を申し込んだ施設）に提出してください。なお、その家庭から2人以上の子どもが同時に申請を行う場合は、それぞれの子どもごとに1枚の用紙を用いてください。

- 1 「手帳所持状況」の欄は、対象児に係る障害者手帳（身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳等）の所持状況について該当欄に☑を記入してください。また、必要に応じて集団生活への参加が可能である等医師の診断書及び指示書を提出していただくことがあります。
- 2 「ひとり親世帯」「生活保護受給」の欄は該当するものを○で囲んでください。必要に応じて書類を提出していただくことがあります。また、保育料滞納の欄で有を○で囲んだ場合は、納付計画を詳しく記入してください。
- 3 「対象児と父母を除く同一住所の世帯員」の欄は、父母及び申請児以外で同居している親族等全員について記入してください。
- 4 「希望施設」の欄は、希望する施設（事業者）名を記入し、その施設（事業者）を希望する理由（例えば、既にきょうだいを利用しているため・延長保育を実施しているため・距離が近い等）を記入してください。2号認定・3号認定を希望する場合、希望施設は第3希望まで記入することができます。
- 5 「保育を希望する期間」の欄は小学校就学始期に達するまでのうち、施設（事業者）の利用を希望する期間を記入してください。（「保育の希望の有無」の欄で「有」を○で囲んだ場合は、保育の実施が必要な理由に該当すると見込まれる期間の範囲内で記入してください。）
- 6 2号認定・3号認定を希望する保護者の方は③以降も記入してください。
- 7 「保育を希望する具体的な理由」の欄は、必要とする理由の該当する理由に☑し、その具体的な状況について、右欄の勤務先等に記入してください。なお必要とする理由の「その他」に☑した場合は、内容を（ ）内に記入してください。
- 8 「③対象児の家庭状況等」の欄の父方・母方の祖父母について、同居・別居以外は「他」を○で囲んでください。その場合は、状況について記入してください。不明な場合は、わかる範囲で記入してください。
- 9 「④きょうだいでの入園の希望」の欄は、きょうだい申請する場合に必ず記入してください。

④きょうだいでの入園の希望 ※きょうだいで申し込みをする場合、希望する項目へ☑を記入してください。「A」のみきょうだい加点有。

利用施設	□ A 同時期に利用できるときは、同じ施設を希望する ↓ ◆その際の希望施設について、☑してください。 □ 第1希望園のみ □ 第2希望園まで □ 第3希望園まで □ B 同時期に利用できるときは、別々の施設でもよい（入園を優先する） □ C ひとりだけでも利用できるときは、利用を希望する ↓ ◆3～5歳児について、いずれかに☑してください。 □ 1号認定で入園する □ 2号認定で入園する（⑥のいずれかに☑が必要です。） Aに☑した場合：同時期に利用できなければ、きょうだいとも利用できず待機となります。 Bに☑した場合：きょうだいそれぞれの希望順位の高い施設が優先されます。 BまたはCに☑した場合は、「⑥」に記入してください。
------	--

- 10 「⑤」の欄は、「①世帯の状況、利用を希望する施設等」の「対象児と父母を除く同一住所の世帯員※1」に記載された、同一住所の世帯員で入園申請をしていない子どもの状況について記入してください。

⑤申請書の表面「対象児と父母を除く同一住所の世帯員」に記載された、備前市公立・認可園の受け入れ年齢に到達していない子ども及び受け入れ年齢に到達しているが申請していない子どもの状況を該当欄へ☑してください。

- 職場へ連れていく（職場の託児も含む） □ 同居以外の親族に預けて仕事をする
- 公立・認可園以外の保育を利用する（利用施設_____）

- 11 「⑥」の欄は、きょうだい2人以上が申請し、審査の結果、入園できなかった場合の子どもの保育について記入してください。

⑥きょうだいのうち、入園できなかった子どもの保育について該当欄へ☑してください。

- 職場へ連れていく（職場の託児も含む） □ 同居以外の親族に預けて仕事をする
- 一時保育を利用する（利用施設_____） □ その他（_____）